

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成25年4月11日 (2013.4.11)

【公表番号】特表2012-522318(P2012-522318A)

【公表日】平成24年9月20日 (2012.9.20)

【年通号数】公開・登録公報2012-038

【出願番号】特願2012-503538(P2012-503538)

【国際特許分類】

G 0 6 F 9/54 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 9/46 4 8 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月19日 (2013.2.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ルーターモジュールであって、要求を受信し、前記要求の受信に応答して、前記要求を満たすサーバーモジュールのネットワークアドレスを取得し、前記サーバーモジュールが前記ルーターモジュールと同じコンピューター上で実行されているか否かを判断し、前記サーバーモジュールが前記ルーターモジュールと同じコンピューター上で実行されているとの判断に応答して、最適化されたトランスポートを利用して前記要求を前記サーバーモジュールに転送するように構成された、ルーターモジュールを含むコンピューター実行可能な命令を格納する、信号ではないコンピューター読み取り可能な媒体。

【請求項 2】

前記ルーターモジュールは、前記サーバーモジュールが前記ルーターモジュールと同じコンピューター上で実行されていないとの判断に応答して、標準的なトランスポートを利用するようにさらに構成される請求項 1 に記載のコンピューター読み取り可能な媒体。

【請求項 3】

前記要求を満たすサーバーモジュールのネットワークアドレスを取得することは、ロードバランサーに問い合わせて、前記要求を満たすサーバーモジュールのネットワークアドレスを取得することを含む請求項 2 に記載のコンピューター読み取り可能な媒体。

【請求項 4】

前記サーバーモジュールが前記ルーターモジュールと同じコンピューター上で実行されているか否かを判断することは、前記サーバーモジュールが前記ルーターモジュールと同じコンピューター上で実行されているか否かを判断するために、前記ロードバランサーから受信された前記ネットワークアドレスを、前記ルーターモジュールを実行するコンピューターが応答するネットワークアドレスのリストにおける 1 つ又は複数のネットワークアドレスと比較することを含む請求項 3 に記載のコンピューター読み取り可能な媒体。

【請求項 5】

前記最適化されたトランスポートは伝送制御プロトコル (TCP) トランスポートを含む請求項 4 に記載のコンピューター読み取り可能な媒体。

【請求項 6】

前記最適化されたトランスポートは最適化されたローカルマシンのみのトランスポート

を含む請求項 4 に記載のコンピューター読み取り可能な媒体。

【請求項 7】

前記最適化されたローカルマシンのみのトランスポートは 2 進符号化を利用する請求項 6 に記載のコンピューター読み取り可能な媒体。

【請求項 8】

前記最適化されたローカルマシンのみのトランスポートは名前付きパイプバインディングを含む請求項 7 に記載のコンピューター読み取り可能な媒体。

【請求項 9】

クライアント要求をサーバーモジュールにルーティングするシステムにおいて、  
前記クライアント要求を受信し、該クライアント要求に応答するように構成されたサーバーモジュールと、  
コンピューター上で実行されるルーターモジュールであって、前記クライアント要求を受信し、該クライアント要求の受信に応答して、前記サーバーモジュールのネットワークアドレスを取得し、前記サーバーモジュールが前記ルーターモジュールと同じコンピューター上で実行されているか否かを判断し、前記サーバーモジュールが前記同じコンピューター上で実行されているとの判断に応答して、最適化されたトランスポートを利用して前記要求を前記サーバーモジュールに転送するように構成されたルーターモジュールと  
を備えるシステム。

【請求項 10】

ロードバランサーをさらに備え、前記サーバーモジュールのネットワークアドレスを取得することは、ロードバランサーに問い合わせ、サーバーモジュールのネットワークアドレスを取得することを含む請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記ルーターモジュールは、前記サーバーモジュールが前記同じコンピューター上で実行されていないとの判断に応答して、標準的なトランスポートを利用するようにさらに構成されている請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記サーバーモジュールが前記同じコンピューター上で実行されているか否かを判断することは、前記サーバーモジュールが前記同じコンピューター上で実行されているか否かを判断するために、前記ロードバランサーから受信された前記ネットワークアドレスを、前記ルーターモジュールを実行しているコンピューターが応答するネットワークアドレスのリストにおける 1 つ又は複数のネットワークアドレスと比較することを含む請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記最適化されたトランスポートは伝送制御プロトコル (TCP) トランスポートを含む請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記最適化されたトランスポートは最適化されたローカルマシンのみのトランスポートを含む請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記最適化されたローカルマシンのみのトランスポートは 2 進符号化を利用する請求項 14 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記最適化されたローカルマシンのみのトランスポートは名前付きパイプバインディングを含む請求項 14 に記載のシステム。

【請求項 17】

クライアント要求をサーバーモジュールにルーティングするコンピューターにより実施される方法であって、コンピューターにより実施される、  
クライアントコンピューターからクライアント要求をルーターモジュールにおいて受信する動作と、

前記クライアント要求の受信に応答して、該クライアント要求を満たすサーバーモジュールのターゲットネットワークアドレスをロードバランサーに問い合わせ、前記ターゲットネットワークアドレスをネットワークアドレスのリスト中の１つ又は複数のネットワークアドレスと比較して、前記ルーターモジュール及び前記クライアント要求を満たすサーバーモジュールが同じ物理的なコンピュータ上で実行されているか否かを判断し、前記ルーターモジュール及び前記サーバーモジュールが同じ物理的なコンピュータ上で実行されているとの判断に応答して、前記クライアント要求を前記ルーターモジュールから前記サーバーモジュールに、２進符号化を利用する最適化されたトランスポートを介して転送して、ネットワークを介して前記クライアント要求をルーティングすることなく前記クライアント要求を前記ルーターモジュールから前記サーバーモジュールへ転送する動作を含む、コンピュータにより実施される方法。

**【請求項 18】**

前記最適化されたトランスポートは、最適化されたローカルマシンのみのトランスポートを含む請求項 17 に記載のコンピュータにより実施される方法。

**【請求項 19】**

前記最適化されたローカルマシンのみのトランスポートはウィンドウズコミュニケーションファウンデーション名前付きパイプバインディングを含む請求項 18 に記載のコンピュータにより実施される方法。

**【請求項 20】**

前記最適化されたローカルマシンのみのトランスポートは名前付きパイプバインディングを含む請求項 18 に記載のコンピュータにより実施される方法。